

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	結いターン移住定住推進課	事業No.	21
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H18	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		2	飯田の魅力発信し、つながる人を増やし、飯田市への人の流れをつくる	
	分野別計画			飯田市版総合戦略	
法令・例規等					
事業目的		対象	U・Iターン希望者(就職転職希望者、若者・子育て世代の移住希望者)		
		意図	移住相談から定住までを一貫して支援するワンストップ窓口体制と相談機能の充実を図り、職・住・暮らし・子育て等の様々な希望を実現する		

2 事業内容

3年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住希望者の職・住・暮らしに関する情報提供や相談支援を、対面とオンラインにより行いました。</li> <li>・飯田職業安定協会会員企業と連携し、U・Iターン者の転職に伴う中途採用求人の開拓を行い、産業人材の確保につなげました。</li> <li>・飯田の暮らしや地域の活動、空き家紹介等をテーマにしたオンラインセミナーを開催し、移住希望者に向けて、飯田を身近に感じてもらう機会を提供しました。</li> <li>・関係人口の創出、地域課題の解決及び地域経済の活性化に寄与することを目的として、AirbnbJapan及び南信州観光公社と包括連携協定を締結しました。</li> </ul>	情報発信・PR配信委託	2,618
移住相談会、移住マッチングシステム利用		1,283	
関係団体参加負担金、補助金、通信等経費		506	
就業移住支援金		3,600	
会計年度任用職員		2,365	
その他の経費		0	

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	U・Iターン相談	件	245	264						
U・Iターン実績	人	120	104							

3年度決算(千円)	予算額	16,282	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	10,372	(県)就業移住支援金国庫補助(国1/2、県1/4) 500千円				
	財源の状況	国庫支出金	0	(県)就業移住支援金県単分(県1/2) 1,550千円			
		県支出金	2,050	(そ)ふるさと基金繰入金			
		地方債	0				
		その他	5,957				
一般財源	2,365						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	5	17	1	13,825	8,007	移住定住推進事業費
2	1	2	1	5	1	3	2,457	2,365	会計年度任用職員人件費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		オンラインセミナー等により移住相談の件数が増加する一方で、移住に向けて段階的な準備をせずに相談されるケースも増えています。そのため、移住相談においては、移住希望者に「なぜ移住するのか、移住後にどうありたいのか」を整理してもらうとともに、必要な情報を必要なタイミングで提供していく必要があります。また、相談内容の多くを占める就職や住まいに関する情報も不足しているため、各地区や関係機関との連携をより密に行っていく必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		オンラインセミナーや移住相談では、当市の暮らしや働き方の魅力をありのまま伝えていくとともに、移住希望者の相談内容や動機等をしっかり捉えて、移住後のライフスタイルを想像してもらえるように、地域の魅力ある「人」や結いターン移住コンシェルジュを含めて、現実的かつ客観的な視点を持って相談業務に対応できる体制に窓口機能を強化していきます。							
次年度に向けての取り組み		飯田の豊富な資源や地域の魅力ある「人」を紹介、発信することで、移住希望者とのつながりをつくり、その上で、市内20地区や地域住民と連携し、地域の案内や地域への橋渡しを行い、段階的に移住定住を推進していきます。また、関係人口の創出に向けて、多様な人材交流が起きよう、大学生を含めた若者による地域活性化プロジェクトを推進していきます。							